

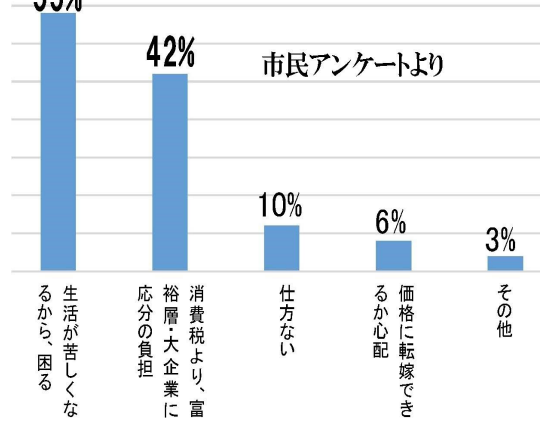
消費税に頼らずに「財源確保」できる

消費税10%増税ノゾ

市民の声多数

安倍自公政権は、来年10月に消費税を10%に引き上げようとしていますが。日本共産党の小矢部市民アンケートでは「生活が苦しくなるから困る」「消費税より富裕層・大企業に応分の負担をのしつけろ」が圧倒的多数でした。グラフ参照 一部複数回答あり。その他の意見として「使途が問題 福祉に使いすぎ」「増税分が将来のために使われるなら賛成だが、本来は0%でも成り立つ社会にすべきなどがありました。

消費税10%増税について



当面17兆円の財源確保できる

日本共産党の政策

日本共産党は消費税に頼らずに社会保障、教育の財源を確保できることを明らかにしています。富裕層や大企業ほど税負担が軽くなるゆがみを直し、歳出では大型公共事業や軍事費、原発推進などの浪費をなくして、

小矢部市でも財源生み出した

小矢部市でも市民オンブズ小矢部や日本共産党の砂田市議会市議会の取り組みで財源確保に取り組みできました。主なものを二つ紹介します。詳細は砂田喜昭のHP20180311参照。

① ムダづかい正し 4千万円節約

税金のムダづかいを正し年間4千万円節約できました。2003年に立ち上げた市民オンブズ小矢部と一緒に、食糧費、旅費や市長、議長の交際費を



3月議会報告

内で初めて全廃しました。

② 子撫川ダムへの課税漏れ正し 1千万円増収

子撫川ダムの固定資産税 水道料金値下げの市民運動 課税漏れを正し、年間約1000万円増収となりました。

市財政は大丈夫か

「高岡市の財源不足40億円の報道が市民の間に「小矢部市は大丈夫なのか」との反響を呼び起しています。3月議会では何人も議員が市の財政問題を一般質問で取り上げました。

大型事業が目白押し

小矢部市は018年度予算で30億7千万円の借金をする予定です。何のための借金か。石動駅周辺事業 新図書館建設 大谷・蟹谷学校区の統合なども園建設など大型公共事業が目白押しで、

借金を増やさない財政規律を

砂田市議会3月議会、①無駄な公共事業はやらず、公共施設はできるだけ長く使、続けること ②必要な公共事業でも完成年次を先送りして、市財政の影響を少なくすること ③元金返済額



児童数減少を

少人数学級実現のチャンスに

市議会保守会派のなかから、児童数の減少を口実に、小中学校の統廃合をもち、早くしろとの発言が多く見られましたが、児童数の減少は少人数学級実現の

は正されたものです。

③ 下水道計画の見直しで 108億円軽減

下水道計画を見直し、散居村では合併処理浄化槽と組み合わせた方式にしたことで、将来の財政負担を108億円軽減できることとなりました。

のお子さんには、25人のクラスに3人の先生がいて、子どもたちのディスプレイを大切にしているそうです。インド人は世界中で活躍しています。日本人も世界で活躍できるようにするた

教育委員会事務局次長 統合型校務支援システムの導入で勤務時間の把握を進める、学校の

砂田市議は予算特別委員会で教師の多忙化解消には少人数学級がカギだと強調し、そ

原発ゼロ法案に賛同を

砂田市議 立憲民主党 日本共産党 自由党 市民野党4党は3月9日、全原発の速やかな停止廃炉を掲げた「原発廃止エネルギー転換を

法案は、これまでの国の原子力政策が誤りだったと認められ、「原発廃止エネルギー転換の実現は、未来の希望である」と明記し、政治的意思として「原発ゼロ」を決断するもの